

名家連ニュース

令和元年7月5日(金)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀田 明
TEL/FAX (052) 846-5576 NO. 627号

シリーズ⑧ 福祉サービスの種類/手続きなどの相談窓口

《相談窓口 ⑪》 社会参加の促進

福祉特別乗車券 公営交通料金の減免

○ 公営交通料金の減免

(1) 福祉特別乗車券

市バス、地下鉄、ゆとりーとライン及びあおなみ線の全区間を無料乗車できる福祉特別乗車券の交付を行っています。(注) 介護者は交付対象者と同乗する場合に限り使用できます。

対象者

- 交付対象者：精神障害者保健福祉手帳 1から3級
- 介護者：精神障害者保健福祉手帳 1から2級

(注) 本市住民の方に限ります。

通用期間 平成33年10月31日まで

相談窓口 [区役所福祉課\(社会福祉事務所\) 支所区民福祉課](#)



(2) 名古屋市民以外の精神障害者手帳所持者は半額割引を実施(他障害同等)

相談窓口 市バス地下鉄テレホンセンター 電話番号:522-0111

名古屋市交通局ウェブサイト <http://www.kotsu.city.nagoya.jp/>



○ タクシー料金の助成

重度障害者福祉タクシー利用券(福祉特別乗車券との選択制です。)

公共交通機関の利用が困難な精神障害者保健福祉手帳1級の方がタクシーを利用する場合に、一乗車740円を上限として助成しています。月8枚、年間96枚を上限に交付。本市住民の方に限ります。

相談窓口 [区役所福祉課\(社会福祉事務所\) 支所区民福祉課](#)

《相談窓口 ⑫》 社会参加の促進 地域生活支援事業

○ デイサービス型地域活動支援事業

在宅の障害者の自立を促進し、生活の質や生きがいを高めるために、入浴・給食サービス、創作活動、機能訓練等、各種のサービスを行います。

利用者負担 利用したサービスの量に関わらず、利用者本人の所得状況に応じた利用者負担上限月額を超える負担は生じません。(上限月額まではサービス費用の1割を負担。)

相談窓口 [区役所福祉課\(社会福祉事務所\) 支所区民福祉課](#)

電話相談：火曜日、土曜日の10時～15時 TEL (052) 842 - 8878 面会相談：木曜日(曜日、時間は柔軟に対応)

○ 作業所型地域活動支援事業（主に精神障害者を対象）（平成30年4月1日現在）

在宅の障害者の職業的能力と生活意欲の向上を図るための場の提供等を行う事業です。なお、作業所によって定められた額の利用料が必要となることがあります。

相談窓口 各作業所型地域活動支援事業者（事業所は「ウエルネットなごや」で検索できます）

○ 精神障害者地域活動支援事業（平成30年4月1日現在）

在宅の精神障害者に対して創作活動または生産活動の機会の提供を行い、併せて医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整、精神障害に対する理解促進を図るための普及啓発等を行います。



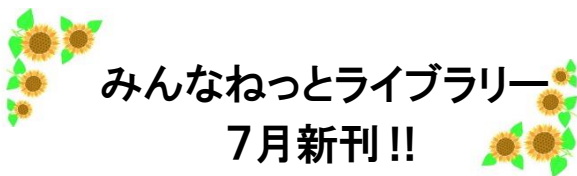
なお、事業所によって定められた額の利用料(登録料)が必要になります。

相談窓口 各精神障害者地域活動支援事業者（事業所は「ウエルネットなごや」で検索できます）

○ 精神障害者社会適応訓練事業

通院中の精神障害者で、症状が安定しているが通常の就労が困難な方を対象に社会復帰の促進及び社会経済活動への参加促進を図るため事業主に委託して社会適応訓練を行います。

相談窓口 [区役所福祉課（社会福祉事務所）](#) [支所区民福祉課](#)



追体験 霧晴れるとき

みんなねっと理事の青木聖久先生がみんなねっと誌に連載した家族15のモノガタリ。本書の売上げの一部は「みんなねっと」に寄付されます。
※参考：本書推薦の白石弘巳先生は、10月26日（土）名古屋市と名家連共催の「晴れときどき虹（こころの健康を願う家族と市民のつどい）」に講師として登場されます。

❖ 朗報です!! ❖

みんなねっと事務局より

白石美佐子社会保険労務士の連載記事「事例からみる精神障害者の障害年金の実際」がまとめ直して夏ごろまでに障害年金の書籍出版をする予定です。出版が決まりましたら、改めてお知らせいたします。

追記：白石先生の連載記事は、家族ピア相談員/年金相談員の相談力/支援力の向上に欠くことのできない「必読の書」です。（文責：名家連事務局/堀場）

月刊みんなねっと 2019年7月1日発行 2007年7月24日第三種郵便物承認

発行：ペンコム 発売：インプレス

みんなねっとライブラリーシリーズ 7月新刊!

「生きづらさ」に寄り添うシリーズ (公社)全国精神保健福祉会連合会 協力

みんなねっとライブラリー 第1弾

追体験 霧晴れる時

今および未来を生きる
精神障がいのある人の家族
15のモノガタリ

価格 1,404円
(税別) 224ページ 四六版

4人に1人が精神疾患にかかる時代。そのとき家族は過去をどう乗り越え、未来へ歩み出し「霧晴れる時」を迎えることができたのか。こころの問題に悩む多くの人に贈る、家族15のモノガタリ。読む追体験で、将来への不安が薄らいでいく。30年にわたり、精神障がい者およびその家族と寄り添ってきた著者が、家族の人生を通して描く入門書。分かりやすい用語解説も必読。「月刊みんなねっと」に連載の記事を大幅加筆修正。本書売上げの一部は「みんなねっと」に寄付されます。

著者 青木 聖久
(あおき きよひさ)

白石弘巳先生にご推薦いただきました!

日本福祉大学教授 社会福祉学博士（精神保健福祉士）。淡路島出身。PSWとして、岡山、神戸の精神科病院で約14年間、明石の作業所長として4年間勤務。全国精神保健福祉会連合会理事、日本精神保健福祉学会理事。全国各地で開催の講演は分かりやすいと評判。全国書店でもお買い求めいただけます。ISBN: 978-4-295-40306-7

困難に負けず
自分らしく
生きる力を
呼び覚ます、
著者しか書けない
家族のモノガタリ。

埼玉県済生会
なでしこメンタル
クリニック院長
推薦!

令和は、こころが大切にされる時代に!
「みんなねっと」ゆかりの著者が執筆するシリーズ

本のお申込みは、ファックスまたはメール・お電話で

① 書名（追体験 霧晴れる時）② ご住所 ③ 郵便番号 ④ お電話番号 ⑤ お名前を書いて、FAX（078-959-8033）にてお申し込みをお願い致します。
（メールの方は、office@pencom.co.jp お電話の方は、☎078-914-0391）
折り返し、請求書を同封し書籍を送付しますので、書籍代金をお振り込み下さい。

お問い合わせは 出版社ペンコム ☎078-914-0391 <https://pencom.co.jp> PENCOMII